



MILLION CHEMICALS CO., LTD.

NETIS

国土交通省新技術情報提供システム  
KK-23004-A



# ***PAIN*TOL®**

# ペイントール 1000

鋼構造物／建築塗装用  
ベンジルアルコールフリー水系塗膜剥離剤



# 作業者への負担低減と高い剥離性能を両立



## 作業者への負担低減

水系塗膜剥離剤でありながら、ベンジルアルコールを含有しないため、作業者への負担低減が期待できます。



## 火災に対する安全性が向上

水を含有させることで、火災に対する安全性が高まりました。

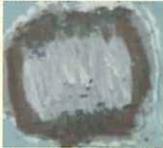
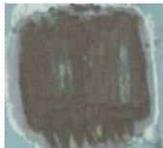


## 低温～常温での剥離性能が向上

剥離性能が低下しがちな冬場でも、十分な剥離性能を発揮します。

## 剥離性能比較

試験片(Rc-II塗装系、総膜厚200 μm)に、塗膜剥離剤を1 kg/m<sup>2</sup>塗布。各温度で各時間放置後、ケレンして剥離率を比較した。

塗膜剥離剤	放置温度(放置時間)		
	20℃(3時間)	5℃(16時間)	-5℃(16時間)
ペイントール1000			
剥離率	93%	83%	47%
弊社従来品			
剥離率	67%	57%	19%

剥離率(%) = (剥離前の全膜厚 - 剥離後の残存膜厚) / 剥離前の全膜厚

# ペイントール1000の情報

## 基本特性

要求性能	評価項目	評価基準	結果
作業性	たれ性	塗膜剥離剤を垂直面に塗布し、たれが生じないこと	適合
	塗布性	エアレス塗装機または刷毛、ローラーにより確実に塗布作業できること	適合
安全性	生分解性	微生物の働きにより、塗膜剥離剤の成分が一定期間に分解されること(平均生分解度60%以上)	適合
	魚毒性	魚類への致死毒性が一定程度以下であること(10 ppmより大きいこと)	適合
	火災安全性	引火点が93℃より大きいこと	適合

## 鋼構造物塗材に対する剥離性

鋼構造物塗材	ペイントール1000	弊社従来品	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )
Rc-II塗装系	◎	◎	1.0
C-5塗装系	◎	○	1.0

## 建築用塗材に対する剥離性

建築用塗材	ペイントール1000	弊社従来品	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )
防水形外装薄塗材E	◎	○	0.5
複層塗材E	◎	○	0.5
防水形複層塗材RE	◎	○	1.0
防水形複層塗材E	◎	○	0.7

## 標準施工条件

剥離適用塗材	鋼構造物塗材/建築用塗材
気温・湿度	5℃以上、85%RH以下
標準塗布量	1回の塗布につき0.5~1.0 kg/m <sup>2</sup>
放置時間(目安)	6~24時間以上

## 荷姿・性状

特徴	ベンジルアルコール非含有・水系
荷姿	16 kg(18 L缶)
外観	淡黄色粘性固体

# 標準施工工程

## STEP 1 マスキング



ポリエチレンフィルムで剥離対象外を保護

## STEP 2 塗布



缶を振るなどして攪拌し、  
ペイントール1000に流動性を付与  
エアレスガン、刷毛、ローラーで塗布  
【塗布量】:0.5~1.0 kg/m<sup>2</sup> (目安)  
【放置時間】:6~24時間以上

塗布量や放置時間は事前確認を実施し、決定してください。

## STEP 3 養生



ポリエチレンフィルムで覆い、  
ペイントール1000の揮発抑制と浸透促進

## STEP 4 剥離



ケレン棒、スクレーパー等で塗膜を除去  
残留したペイントール1000等はウエス等で  
拭き取るか素地調整で完全に除去

## STEP 5 塗膜回収



剥離した塗膜をポリ袋等に回収  
ドラム缶やパール缶に保管  
有資格処理業者に委託して処理を依頼

# ペイントール1000の特徴

	ペイントール1000	弊社従来品
特徴	水系・ベンジルアルコールフリー	ベンジルアルコールフリー
主成分	水・エステル系溶剤	エステル系溶剤
pH	中性	中性
臭気	微溶剤臭	微溶剤臭
塩素系溶剤・NMP	非含有	非含有

## 関係法令

	ペイントール1000	弊社従来品
消防法	非危険物	非危険物
毒物及び劇物取締法	非該当	非該当
有機溶剤中毒予防規則	非該当	非該当
特定化学物質障害予防規則	非該当	非該当

## 使用上の注意事項

- 安全データシート(SDS)を必ずお読みください。
- 使用前に試験施工を行い、適正条件を確認後、本施工を行ってください。
  - 既存塗膜の膜厚、構成、気温、劣化状況などにより適正条件に違いがあります。
  - 塗布量、放置時間を試験施工で確認してください。
- 湿度85%以上、降雨、降雪、強風時は作業を行わないでください。
- 施工面を清浄にしてください。
- 剥離対象部以外の箇所はポリエチレンやポリプロピレン、ナイロンなどでマスキングし、飛散防止、防護対策を行ってください。
- 植木、植栽、芝生などにも保護対策を行ってください。
- 希釈せず、使用前に缶をよく振ってから使用してください。
- 塗膜剥離剤や剥離後塗膜は産業廃棄物として、有資格処理業者に委託して処理してください。

## 取り扱い上の注意事項

- 安全データシート(SDS)を必ずお読みください。
- 安全管理は関係法令を遵守し、労働災害防止対策を十分に実施してください。
- 保護手袋、保護メガネ、不浸透性保護衣、防毒マスクを着用してください。
- 消防法上の非危険物ですが、可燃性物質を含みますので火気との接触を避けてください。
- 塗膜剥離剤が皮膚に付着した場合、すぐに拭き取り、水洗いしてください。
- 作業中は換気を十分に行ってください。
- 使用後は容器のフタを閉めてください。
- 塗膜剥離剤や剥離後塗膜は産業廃棄物として、有資格処理業者に委託して処理してください。

## 保管上の注意事項

- 安全データシート(SDS)を必ずお読みください。
- 保管時は確実に容器のフタを閉め、密閉して保管してください。
- 容器への衝撃を避け、粗雑な扱いはしないでください。
- 直射日光、火気を避けて冷暗所かつ換気の良い場所で保管してください。